

なるほど! ザ・ファンド

Q & A

Vol.206

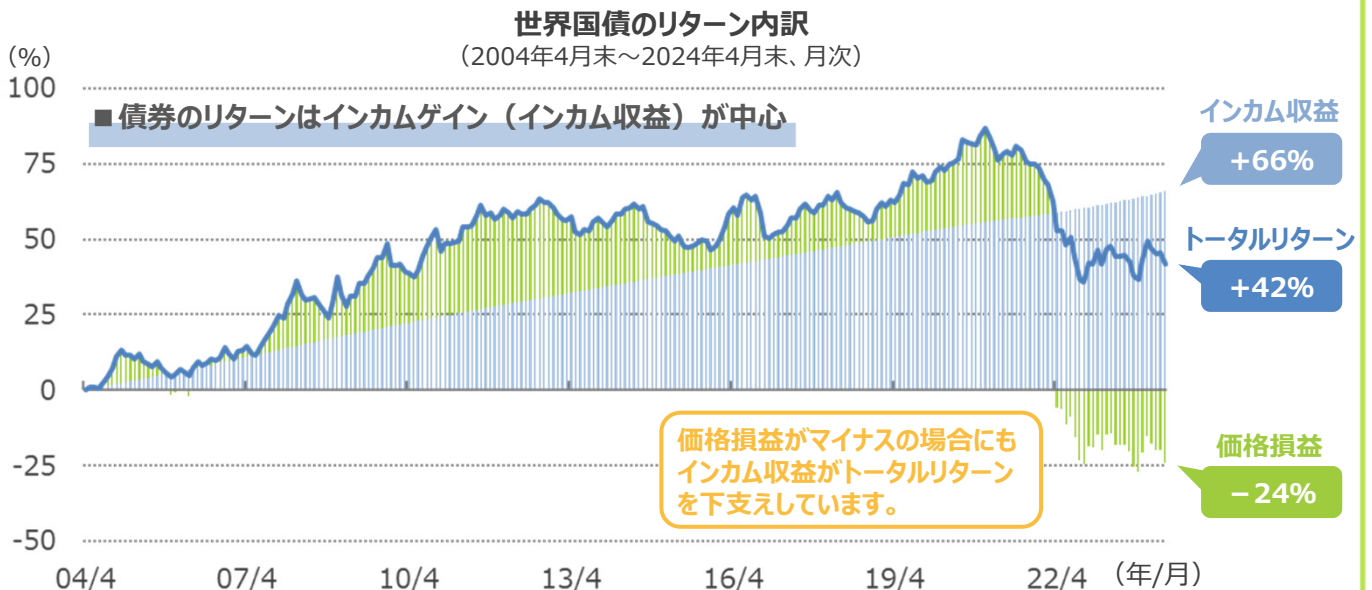
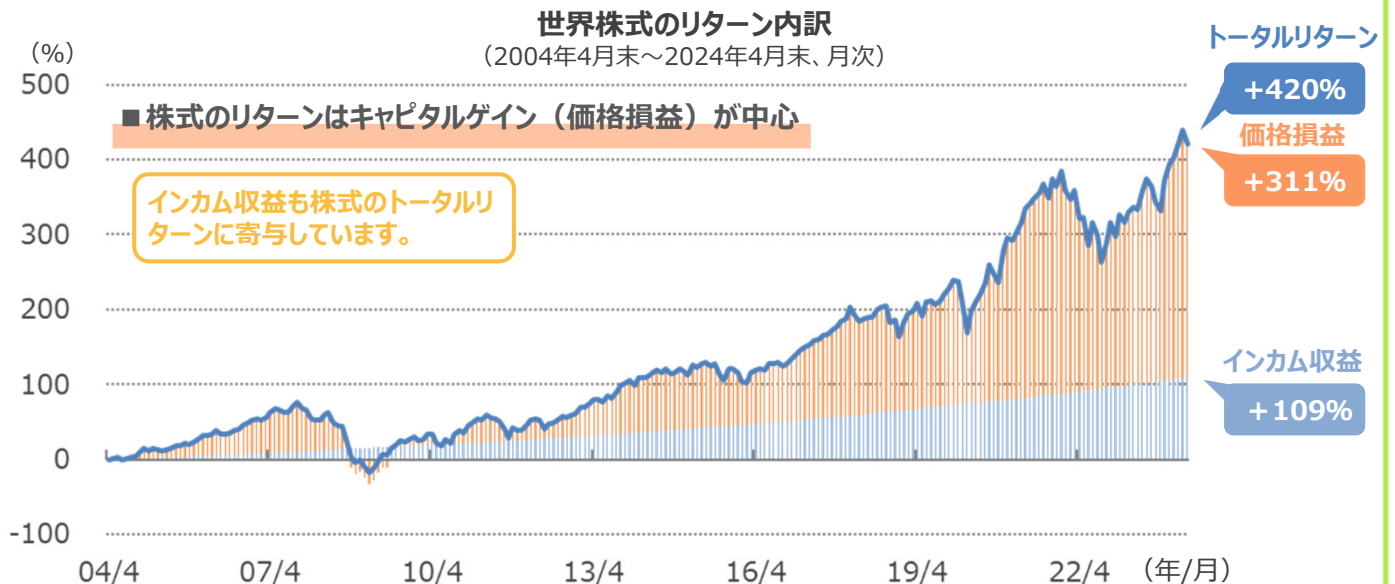
Q.

株式・債券投資における「インカムゲイン」とは？

A.

- 資産を保有することで中長期的に安定した収益が期待されます。
- 価格が下落した時にパフォーマンスを下支えする効果が期待されます。

資産運用において、株式や債券に投資して得られる収益は「キャピタル」と「インカム」の2つに分けられます。株式や債券など、資産の価格上昇に伴う利益のことを「キャピタルゲイン」、資産を保有することで受け取る配当や利息などの収益を「インカムゲイン」といいます。



(注1) 世界株式はMSCI ワールド・インデックス（配当込み）、世界国債はFTSE世界国債インデックス、いずれも米ドルベース。

(注2) トータルリターンの内訳は概算値です。四捨五入の関係上、合計が合わない場合があります。

(出所) FactSet、Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※上記は過去の実績であり、将来の投資成果や今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。

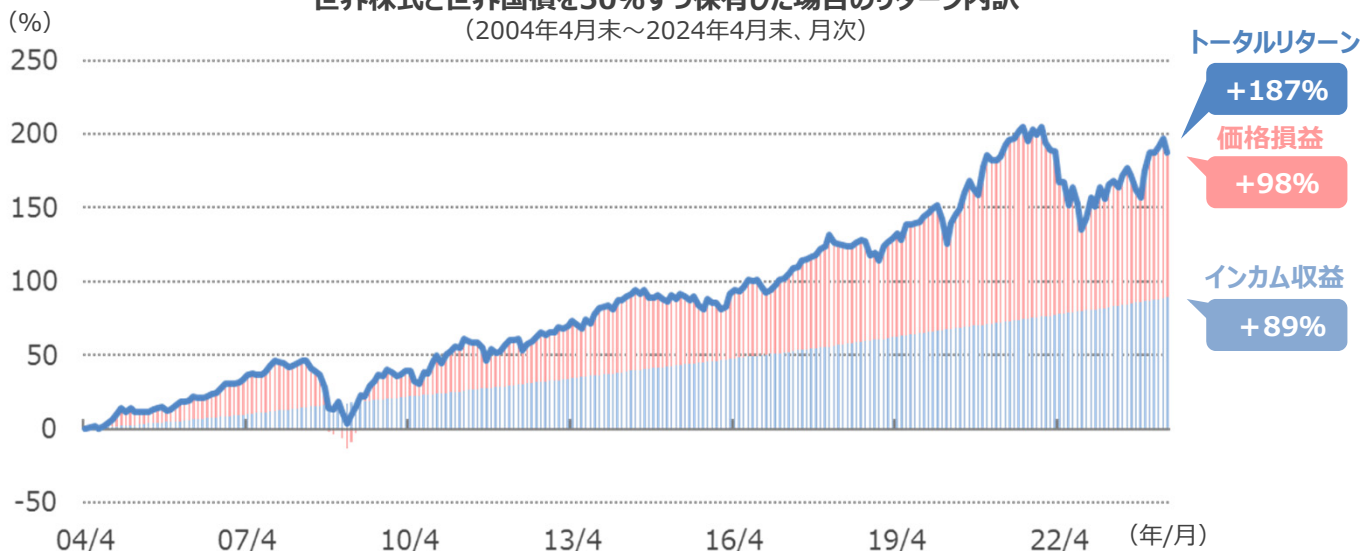
※この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご確認ください。

「債券」をポートフォリオに加える有効性

収益の源泉が異なる株式と債券に分散投資を行うことでポートフォリオ全体のリスク低減が期待されます。世界株式のみ保有するよりもポートフォリオのリスクを抑えつつ、世界債券を上回るリターン獲得が期待されます。

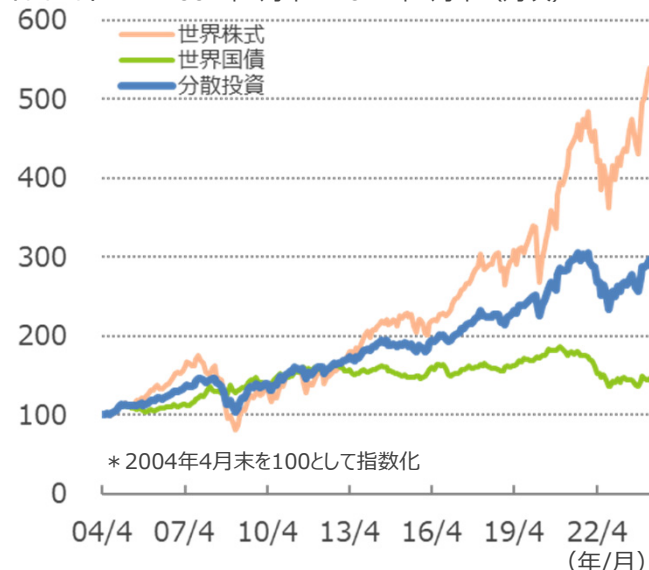
世界株式と世界国債を50%ずつ保有した場合のリターン内訳

(2004年4月末～2024年4月末、月次)



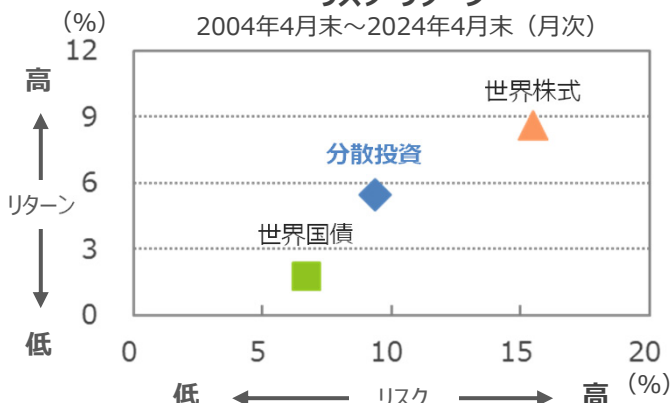
分散投資のパフォーマンス

(ポイント) 2004年4月末～2024年4月末（月次）



リスク・リターン

2004年4月末～2024年4月末（月次）



	世界株式	世界国債	分散投資
リスク（年率、%）	15.5	6.7	9.4
リターン（年率、%）	8.6	1.8	5.4
リターン/リスク	0.55	0.26	0.58

(注1) 世界株式はMSCI ワールド・インデックス（配当込み）、世界国債はFTSE世界国債インデックス、分散投資は世界株式、世界国債を50%ずつ保有するよう、毎月末にリバランスを実施（いずれも米ドルベース）。

(注2) トータルリターンの内訳は概算値です。四捨五入の関係上、合計が合わない場合があります。

(注3) リターンは当該期間の累積リターンを、リスクは月次リターンの標準偏差を年率換算して算出。

(注4) リターン（年率）は当該期間の累積リターンを、リスク（年率）は月次リターンの標準偏差を、それぞれ年率換算して算出。

(出所) FactSet、Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※上記は過去のデータを基に当社が行ったシミュレーションの結果であり、実際の投資成果ではありません。また、将来の成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。